

地球温暖化

年金者組合岐阜支部主催

今も 未来も



このままでは不安ばかり

岐阜市「脱炭素社会推進課」 の話を聞く会

2023年、国連のグテレス事務総長は、「地球の沸騰化」「地獄の扉を開けてしまった」と危機感をあらわにしました。11月30日～12月12日まで開かれたCOP28では「時間を区切った化石燃料の全廃を通じてしか、世界の気温上昇を1.5度以内に抑える目標は達成できない」とも語り、温暖化は時を待たず防ぐ必要性を語りました。

高齢者は、過去を知っています。子どもの頃、青年の頃、働いていた頃、それぞれに季節を感じ、その季節と生きてきました。だからこそ、今の危険な温暖化に危機感を持っています。また、子や孫たちの未来に危惧を抱いています。

10月には岐阜県の「環境教育指導員」浅野さんの話を聞きました。二酸化炭素削減のために、リサイクルや燃えるゴミの削減を実践されていました。今、岐阜市ではどのような政策を掲げ、何を我々市民に訴えようとしているのか話を聞き、我々高齢者ができることは何かを考える機会にしたいと願っています。

日時 2024年1月12日(金)

9時20分 受付

9時30分～10時20分

岐阜市脱炭素社会推進課の話

10時30分～11時 質疑応答

場所 岐阜メディアコスモス

あつまるスタジオ

連絡先 090-6090-4271(担当;磯部)